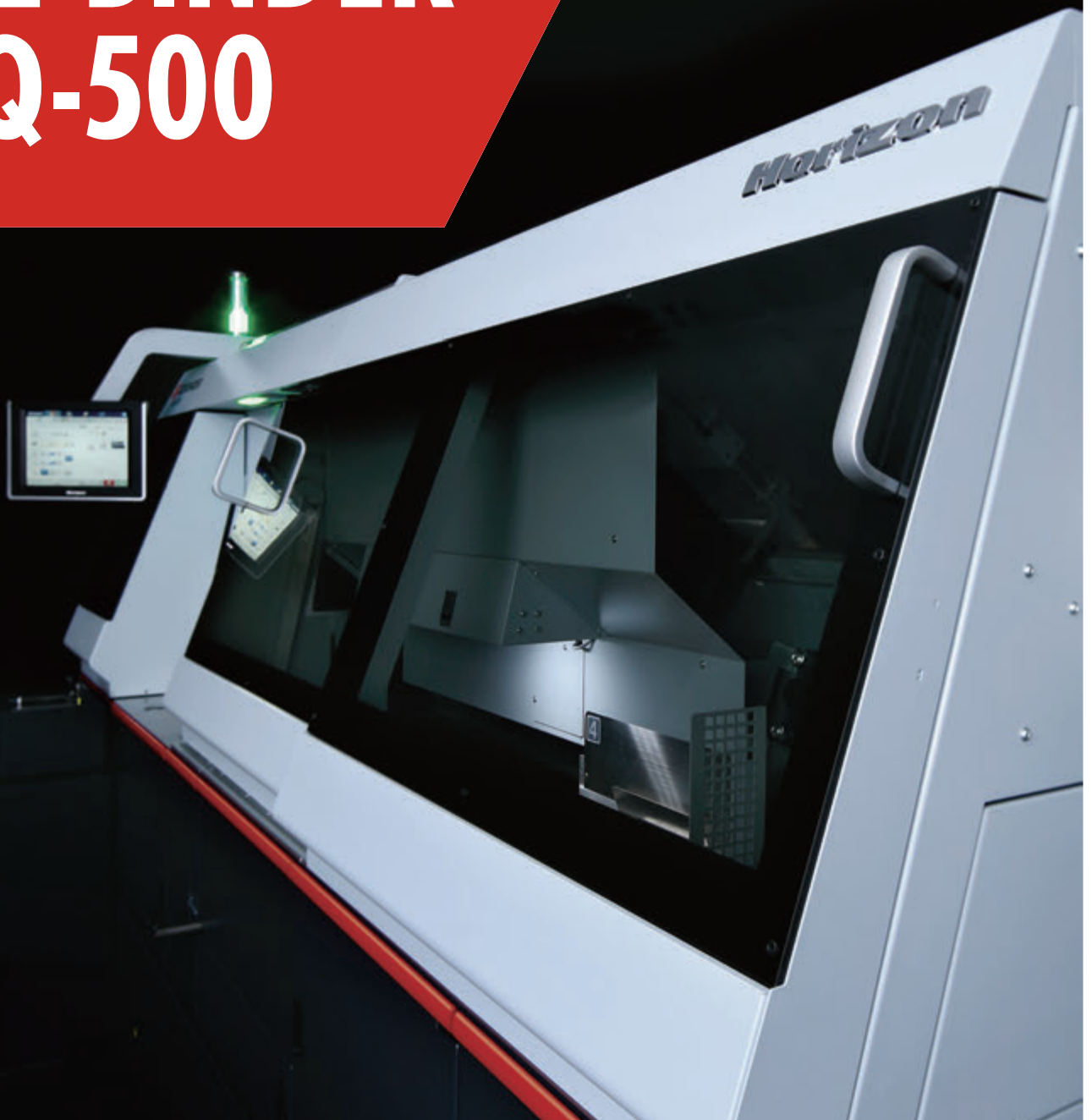


Horizon

 iCE Series

無線綴じ機

iCE BINDER BQ-500



ICE Series 誕生

i = Intelligence 英知, Integration 統合, Interaction 対話
c = Connection 接続
e = Efficiency 効率

Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Seriesは、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。
ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。
さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

拡張性と製本品質を追求した次世代型 無線綴じ機 iCE BINDER BQ-500

オペレーターを選ばない高品質な製本を実現します。



三方断裁機
ICE TRIMMER HT-300

特長

高生産性

セット替えの高速化により、小ロットや1冊ずつ厚さが異なるバリエーション製本時にも高い生産性を実現します。

高品質

ホリゾン独自のデリバリー機構により、厚い自身のPUR製本においても背にゆがみのない高精度な仕上がりを実現します。

EVAとPURに対応

専用タンクの使用により、用途に合わせてEVAホットメルトとPURホットメルトのどちらも選択可能です。

多様なシステム構成

本身投入装置LBF-500やBBF-480、寒冷紗供給装置GF-500を接続することで、本身投入や寒冷紗製本の自動化が可能です。省人化と生産性の向上を実現します。

省力化

断裁機とのインライン接続により、バリエーション製本に対応する製本工程の自動化を実現します。

ワークフローシステム

製本工程全体を最適化するホリゾンのポストプレスマネジメントシステム iCE LiNK との連携が可能です。

※詳しくは、弊社営業にお問い合わせください。



無線綴じ機
iCE BINDER BQ-500

 **iCE BINDER**

製品動画はこちら



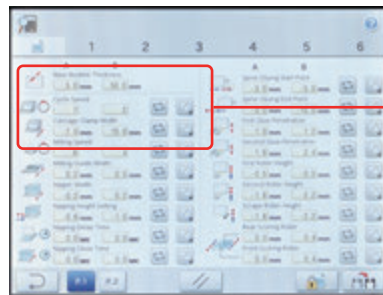
各部の機能説明

1 操作部

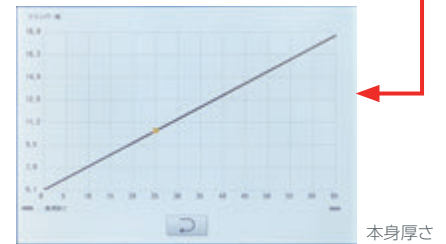


12.1インチの新型タッチパネルディスプレイの搭載により、グラフィカルで直感的な操作が可能です。動作異常が発生した場合は、エラー内容がモニターに表示されるため、速やかに対応できます。使いやすさを追求したモニターは、オペレーターが操作しやすい位置にスライドさせることができます。

自動セットに機能を追加



クランプ幅微調整値



本身厚さ

本身厚さに応じた自動計算結果が視覚化されます。自動計算結果に対する微調整も可能です。



自動昇降式デリバリー部

自動昇降式のデリバリー構造を採用したスタックコンベヤは、製本物を積み重ねて搬出することで、搬出時の衝撃による冊子のダメージを軽減します。ショートタイプとロングタイプの2種類から選択可能です。

- ショートタイプ (AC-500S) : 最大積載量 200 mm
- ロングタイプ (AC-500L) : 最大積載量 300 mm



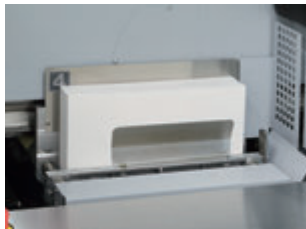
ロングタイプ



ショートタイプ

2 クランパー部

高剛性なクランパーが本身を強力に掴み、ミーリングやニッピング中に本身崩れが発生しないよう、本身を確実に保持します。本身投入口に安全ビームが標準装備されており、安全に作業することができます。



7 筋入れ加工部

厚手の表紙も確実に筋入れを行い、シャープな背の製本物に仕上げます。筋入れ幅や基準位置は、タッチパネルから設定可能です。オプションの筋入れローラを使用し、角と見開きに4本の筋入れを行うことも可能です。



3 ミーリング部

強力なモータによるレベリングカッターとノッチングカッターにより、折丁の製本物も確実に背加工を行います。ミーリング速度やミーリングガイド幅は、本身厚さやテンプレートの設定によって自動で調整されます。ミーリングの切り込み量は0～4 mmの範囲で調整可能です。



8 表紙給紙部

150 mmまで積載可能な大容量表紙給紙装置を標準装備し、連続した製本作業が可能です。上質紙やコート紙等の多様な種類の用紙に対応しています。二枚差しを検知する超音波センサーを標準装備し、作業ロスを防ぎます。



4 背のり・横のり部

2つのローラの組み合わせにより本身と表紙を確実に接着し、安定した品質の製本を実現します。背のりローラ高さやワイパー開き量、のり切りのタイミング、スクレエローラ高さ、横のりローラ幅の設定は自動化され、タッチパネルから調整可能です。機械内にはLEDライトを搭載しており、のりタンク内の状態確認も簡単に行えます。



9 デリバリー部

自動昇降式の冊子受け取りテーブルは、冊子を高い位置で受け取るため、厚手の冊子やPUR製本物も衝撃によるダメージを防ぎます。



5 ニッピング部

強力なニッピング機構により、高い製本強度を実現します。製本条件に合わせて、ニッピング時間やニッピング待ち時間、ニッピング高さはタッチパネルから設定可能です。



10 排気袋と切り屑袋

上部排気袋からエアーが抜け、ミーリング屑が下部の切り屑袋に排出されます。切り屑袋を交換することで簡単に処理が可能です。



6 表紙位置決め部

ニッピング部に搬送後、表紙の小口と天地位置を自動調整し、正確に位置決めを行います。



オプション

充実したオプションの使用で品質の向上と業務を効率化します。

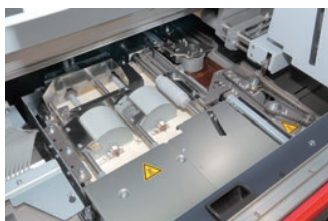
MU-500PUR PUR タンクセット

- コート紙に最適なウレタン反応型ホットメルトです。開きに強く、見開きの良い製本物の生産が可能です。



MU-500EVA EVA タンクセット

- 様々なタイプの製本に適した一般的なのりです。作業後のタンク清掃が必要なく、溶かして何度でも使用できます。



MU-500PUR タンクの清掃と交換手順



開閉構造を採用したタンクは、清掃・交換をスムーズに行えます。



タンクに専用ドレインを取り付け、のりを流し出します。タンクとドラムはテフロンコーティングされており、残ったのりは冷却後、簡単に剥がすことができます。



スライド式のりタンクを採用しているため、簡単にタンクの交換を行えます。オプションの専用リフターを使用し、タンクを手前に引き出して交換します。

SL-500 表紙リジェクト・スリッター装置

RU-500 表紙リジェクト装置 / SLU-480 RU-500 用スリッター装置



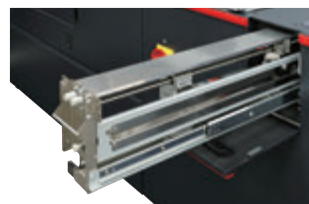
表紙リジェクト部 (SL-500 / RU-500)

- コード整合装置 BC-480-1D/2D で読み取る表紙コードと BBF-480 で読み取る本身コードの整合を確認し、不一致の場合に表紙を排出します。



スリット部 (SL-500 / SLU-480)

- 表紙の背小口の長さを本身の小口に揃えるため、カットします。
- 表紙リジェクト装置 RU-500 には、表紙スリッター装置 SLU-480 (RU-500 用オプション) を後付け可能です。



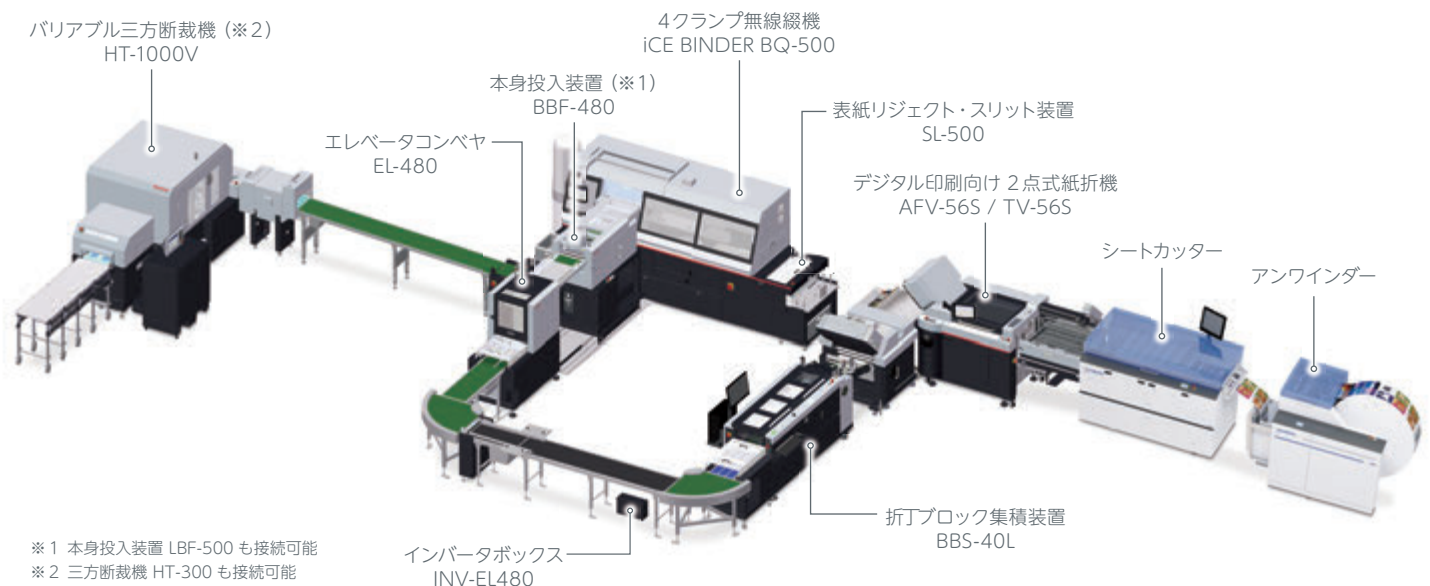
BQ-500 オプション一覧

名 称	型 式	説 明
排気装置	VS-280	PURを使用する場合、換気をするために使用します。
小口のり装置	EP-480	表紙をニッキング部に供給する際、自動で小口のりの塗布を行います。
PURタンクセット	MU-500PUR	コート紙に最適なウレタン反応型ホットメルトを使用し、見開きの良い製本物の生産が可能です。
EVAタンクセット	MU-500EVA	様々なタイプの製本に適した一般的なのりを使用します。
リフター	L-470	専用リフターを使用し、のりタンクを簡単に交換できます。
フォーク	F-470	リフター L-470 の専用フォークです。タンク交換の際にリフターに装着します。
仮置き台	S-470	のりタンクを置くために使用する専用台です。タンクを交換する場合、通常 2 台必要です。
恒温器	M-470	2 kg パック程度の PUR ホットメルトを溶融するために使用します。
フッ素樹脂ピーカー (フタ付)	B-470	M-470 で溶融した PUR ホットメルトをのりタンクへ注ぐ際に使用します。
プリメルタ	PM-20L	製本用のり (EVA ホットメルトグレー) を必要量溶かし、製本機に送り込むのり予備タンクです。
プリメルタ連結キット	CN-480	プリメルタ PM-20L のノズルを BQ-500 に取り付けるための連結キットです。
自動厚さ入力装置	SI-500A	冊子の厚さを自動で入力することができます。
右側補助テーブル	ET-500	SI-500A 設置用補助テーブルです。作業台としても使用することができます。
延長テーブル	EBT-480	作業性を高めるため、本身投入部のテーブルを手前に 90 mm 延長することができます。
筋入れローラ	C-480B	見開きの筋入れを行うことができます。
	C-480C	角と見開きに 4 本の筋を入れることができます。
冊子押さえ装置	UC-500	スタックコンベヤ AC-500L で冊子をベルトで押さえ、小口のりが塗布された表紙と本身を確実に接着することができます。
ワイヤーブラシ	WBC-470	ミーリング時に自身の背に残る切り屑を標準のブラシよりも強力にこすり落とすことができます。
1D コード整合装置	BC-480-1D	本身は 1D・2D コードの両方に対応し、表紙は 1D コードのみに対応します。 コードの種類： バーコード CODE39、CODE128、EAN、JAN 二次元コード QR コード Data Matrix (ECC200)
2D コード整合装置	BC-480-2D	本身、表紙ともに 1D・2D コードに対応します。 コードの種類：バーコード CODE39、CODE128、EAN、JAN 二次元コード QR コード Data Matrix (ECC200)
表紙リジェクト・スリッター装置	SL-500	自身の小口に揃えるため、表紙の小口をカットします。また、表紙と自身の整合が不一致の場合に表紙を排出します。
表紙リジェクト装置	RU-500	表紙と自身の整合が不一致の場合に表紙を排出します。SLU-480 を後付け可能です。
RU-500 用スリッター装置	SLU-480	自身の小口に揃えるため、表紙の小口をカットします。(SL-500 のスリッターユニット)

デジタル印刷向け書籍製本システムのご紹介

無線綴じ機 BQ-500 に本身投入装置や紙折機、断裁機を連結することで、デジタル印刷物のシートカットから自身の作成、製本機への本身投入、製本、三方断裁までのインライン化が可能です。バリエブル生産に対応した自動製本システムにより、製本工程を省力化し、多品種少ロットの生産効率化を実現します。

※ 下図はシステム構成例です。お客様のご用途に応じてシステムの構成やレイアウトは異なります。



オプション

本身投入の自動化により、製本工程の省力化と効率化を実現します。

本身投入装置 BBF-480

高生産性

仮のり綴じた本身、または糸かがりされた本身を無線綴じ機 BQ-500へ自動投入します。最高 1,000 冊/時の高速処理で効率的な製本システムを実現します。

オフライン対応

インラインとオフラインの切り替えは短時間で行うことができます。本身を製本機へ手差し投入する場合は、手差し用テーブルなどの部品の脱着を行うことで、自動投入から手差し投入へ簡単に切り替えることが可能です。

バリエابل生産に対応

BBF-480の搬入部で実測した本身厚さに応じ、BQ-500を自動で設定します。バーコードリーダー BC-BBF480 (オプション) で本身と表紙の整合を確認することで、1冊ごとに内容が異なるジョブも連続生産することが可能です。



BBF-480の搬入部 (BC-BBF480)

厚さ測定・コード読み取り部

自身の厚さを実測し、BC-BBF480 (オプション) で本身コードを読み取ります。実測した厚さとコードの厚さ情報が異なる場合、または設定許容値を超える場合は、自動的に排出し、製本不良を防ぎます。



本身投入装置
BBF-480

エレベータ装置 EL-480

上流装置から搬送された本身をエレベーターで1冊ずつ持ち上げます。

BBF-480 オプション

名称	型式	説明
2Dコード整合装置	BC-BBF480	本身と表紙の整合を確認するため、搬入部で本身コードを読み取ります。

本身投入装置 LBF-500

様々な本身に対応

仮のり綴じや、糸かがりされた本身や折丁だけでなく、仮綴じされていない本身も自動投入することが可能です。

バリエブル生産に対応

本身厚さ測定ユニットで実測した厚さに応じて、BQ-500を自動で設定します。搬入部のコードリーダーで本身と表紙の整合を確認するため、異なるジョブを連続生産することが可能です。

優れた視認性

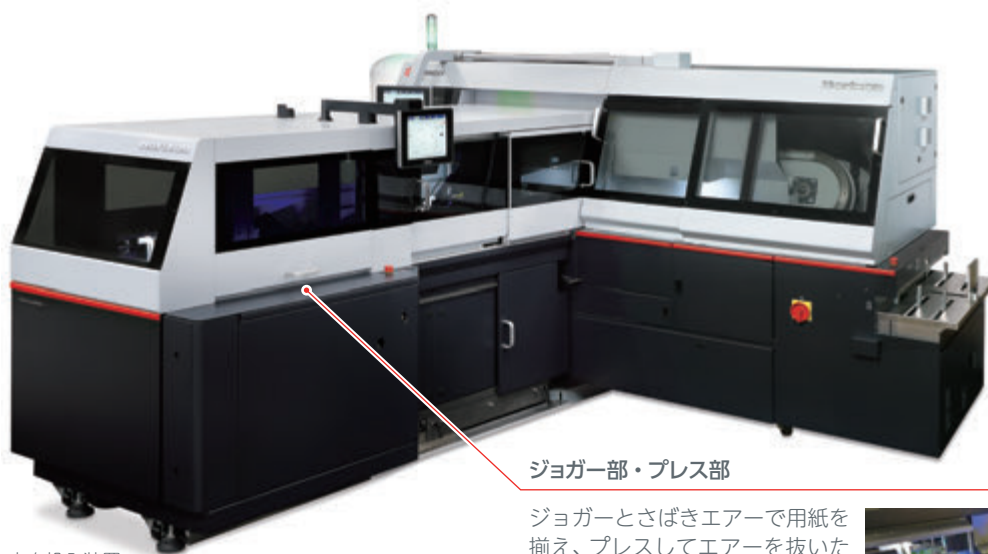
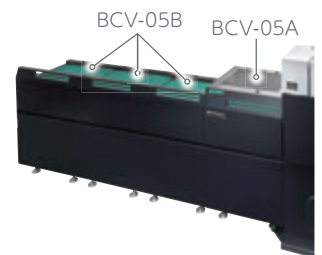
機械の稼働状況に応じて照明の色が切り替わるステータスライトを機械内部に搭載し、離れた場所でも稼働状況の視認性に優れます。カバーオープン時は、機械内ランプとして点灯するため、機内照明として役立ちます。LEDライトの色は、タッチパネル上で変更可能です。

柔軟なシステム構成

見返し貼付け装置 ESF-1000 などの前処理機と断裁機にインライン接続し、効率的な自動バリエブル製本システムを実現できます。無線綴じ機との単体使用時は、LBF-500のバッファコンベヤBCV-05A/BまたはBCV-1/2/3で本身を給冊します。

生産能力を最大限に発揮

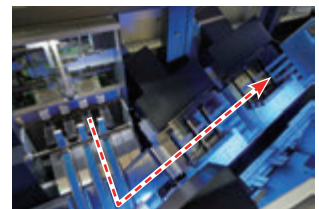
LBF-500に本身を供給するバッファコンベヤBCV-05A/B(オプション)は間欠動作により、前後の本身の接触を防ぎます。複数台を連結時にBQ-500がエラー停止した場合はBCV-05A/Bが下流側から順次停止し、本身の接触を防ぐことで、仮綴じされていない本身の落丁を防ぎます。



本身投入装置
LBF-500

ジョガー部・プレス部

ジョガーとさばきエアーで用紙を揃え、プレスしてエアーを抜いた後に無線綴じ機へ投入します。



LBF-500 オプション

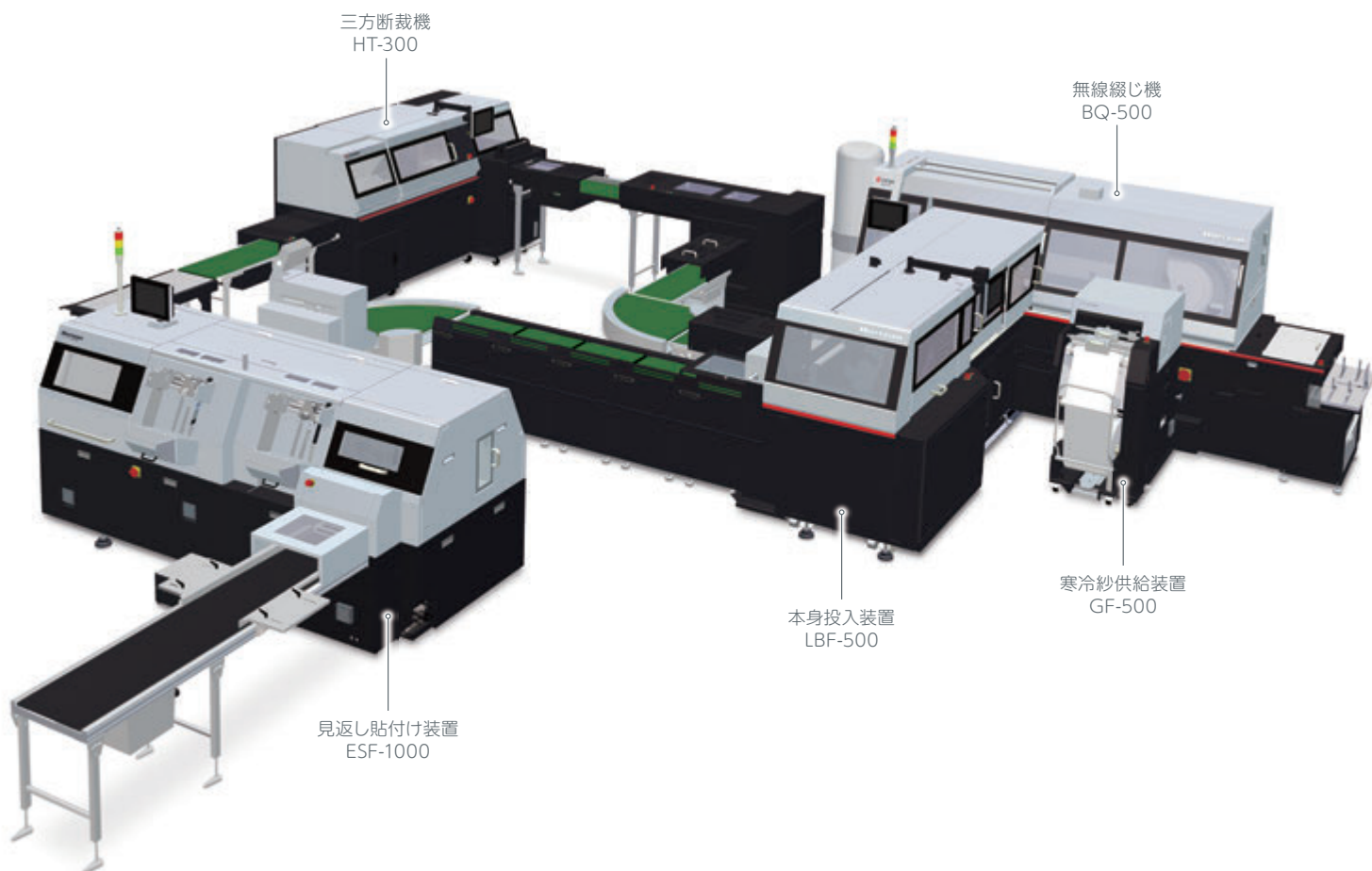
名称	型式	説明
バッファコンベヤ	BCV-05A (※必須オプション)	搬入部用コンベヤ 搬送中に本身と本身が接触しないように一台につき一冊ずつ搬送します。仮綴じされていない本身を扱う場合に最適です。 ※ BCV-05B は BCV-05A に接続して使用します。 ※ BCV-05B は最大9台まで連結可能です。
	BCV-05B	
1mコンベヤ	BCV-1	搬入部用ローラコンベヤ 単体使用時に手差しで給冊する場合や、仮のり綴じや糸かがり後の本身を連続投入する場合に効率的に搬送します。 ※ BCV-05A に接続して使用します。
2mコンベヤ	BCV-2	
3mコンベヤ	BCV-3	

上製本対応書籍製本システムのご紹介

上製本の多品種少量生産に対応する製本システムを実現します。

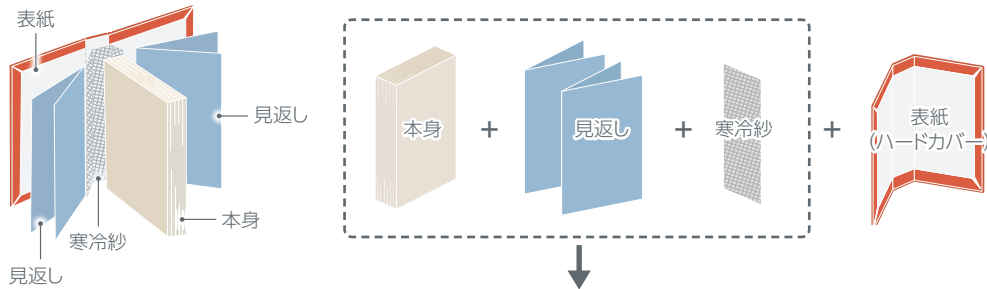
小説の単行本や絵本などに使用される上製本は、紙や布などで包まれた硬いボール紙を表紙に使用するため、強度に優れ、長期保存に向いた製本方法です。表紙には紙だけでなく、布やレザー、ビニールクロスなどを使用し、見返しには多彩な色や質感のファンシーペーパーを使用することで、高級感や特別感のある製本物になり、記念誌やアルバムなどの製作に用いられます。

無線綴じ機 BQ-500 は、見返し貼付け装置 ESF-1000 と寒冷紗供給装置 GF-500 を使用することで、本身に見返しを貼り付け、寒冷紗を使用した製本を行うことが可能です。バリエーション生産が可能のため、多品種少量生産に対応した効率的な製本システムを実現できます。また、各機器の連動設定は簡単に切り替え可能なため、一台の無線綴じ機で並製本と上製本の両方に対応できます。

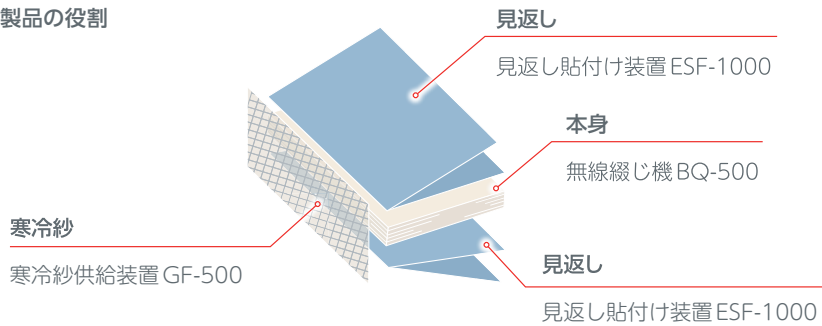


特徴

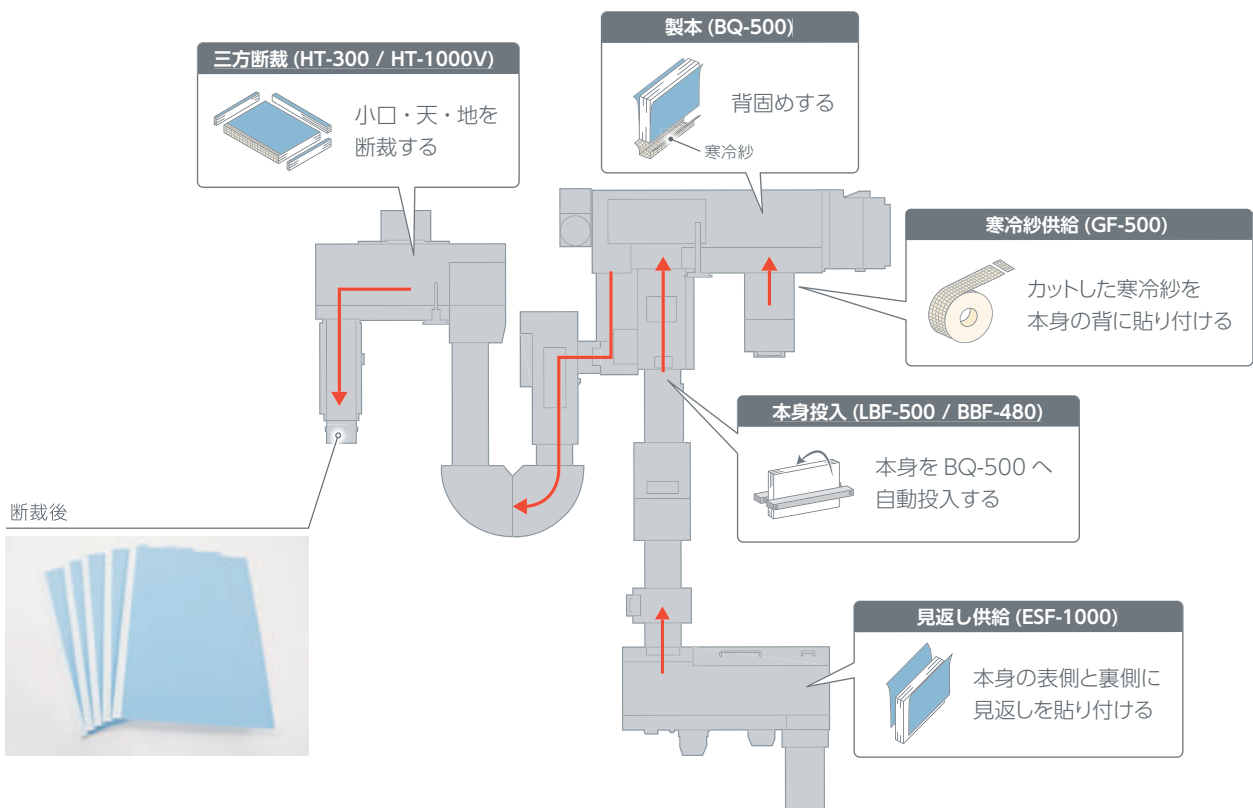
■ 上製本の構成



■ 各製品の役割



加工の流れ



オプション

寒冷紗と見返しの自動供給装置で上製本に効率的に対応します。

寒冷紗供給装置 GF-500

寒冷紗製本の完全自動化

BQ-500からのジョブ情報に応じて瞬時に自動設定を行います。サイズに応じた長さでカットした寒冷紗を本身に貼り付けるため、様々なサイズの製本を連続的に行えます。



ロール状寒冷紗の簡単セット

ロール状寒冷紗は寒冷紗台車 MCT-GF500 を使用し、簡単にセットできます。台車へ寒冷紗をセットする際は、手作業でも行えますが、リフター L-470 と寒冷紗搬送用フォーク F-500GF (オプション) を使用することで、寒冷紗を持ち上げることなく積載できます。



MCT-GF500

簡単操作

システムの連動はタッチパネル上で切り替えられるため、GF-500 を取り外さずに寒冷紗製本と無線綴じ製本を簡単に切り替え行えます。



寒冷紗供給装置
GF-500

自動デカーラ機能・ロール巻き出しの蛇行補正機能

ロール状寒冷紗の残量(直径)に応じて、デカーラの強さが自動調整されます。ロールの直径が小さくなるほどデカーラが強まり、カットされる寒冷紗のカールを抑えます。また、ロールの巻き出し時に発生する用紙の蛇行を検知し、自動で蛇行を補正します。



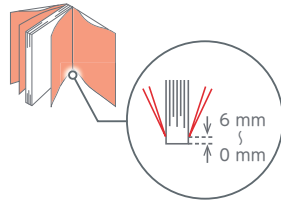
GF-500 オプション

名称	型式	説明
寒冷紗台車	MCT-GF500	GF-500 の寒冷紗をセットする台車です。(1台はGF-500に付属しています。)
寒冷紗搬送用フォーク	F-500GF	リフター L-470 (BQ-500 のオプション) に取り付けて使用します。(L-470 の爪の配置変更が必要です。)

見返し貼付け装置 ESF-1000

貼り付け位置の調整

自身の両側にペラ紙または折丁の見返しを貼り付けます。上げ貼りの高さはミーリングに応じて0 mmから最大6 mmまで設定できます。



様々な本身に対応

仮のり綴じや、糸かがりされた本身や折丁だけでなく、仮綴じされていない本身にも対応します。仮綴じの有無に応じて搬送モードを切り替えることで、ペラ用紙の本身もスムーズに搬送されます。

高品質

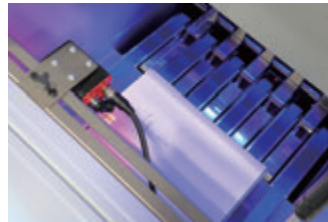
貼り付けには、のりの乾きが早いホットメルトを使用し、供給される見返しをローラで押さえ、確実に本身に貼り付けます。

柔軟なシステム構成

単体機としての使用だけでなく、LBF-500、またはBBF-480とEL-480に接続し、デジタル印刷機から無線綴じ機へ連結したシステム構成も可能です。

バリエブル製本に対応

本身搬入部で測定される本身厚さを基に自動でセットアップを行います。オプションの本身用コードリーダー BR-ESFとバーコード印字装置 CPR-ESFを使用することで、追加した見返しに本身コードを再印字できるため、後工程での本身と表紙の整合チェックに対応可能です。



BR-ESF



CPR-ESF

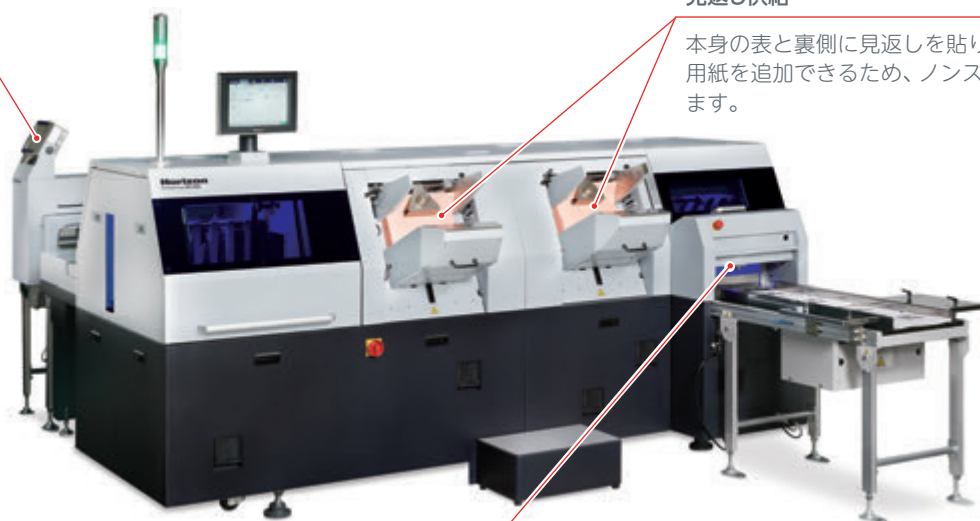
優れた視認性

機械の稼働状況に応じて照明の色が切り替わるステータスライトを搭載し、離れた場所でも稼働状況の視認性に優れます。機械内部に搭載されたステータスライトは、カバーオープン時には機械内ランプとして点灯するため、機内照明として役立ちます。LEDライトの色は、タッチパネル上から変更可能です。

見返し供給

自身の表と裏側に見返しを貼り付けます。稼働中に用紙を追加できるため、ノンストップで生産を行います。

バーコード印字装置



本身厚さの測定

搬入部で本身厚さを測定し、厚さに合わせて自動でセットされます。



ESF-1000 オプション

名称	型式	説明
1mコンベヤ	CBF-CV1	搬入部用バフファコンベヤ ※いずれか一つは必須
2mコンベヤ	CBF-CV2	
3mコンベヤ	CBF-CV3	
メルター	PM-ESF	見返しを貼り付けるためののりを供給する装置
メルターホース	PMH-ESF	
本身用コードリーダー	BR-ESF	本身に印刷されたバーコードを読み取り、厚さ情報の取り込みまたはジョブメモリーの呼び出しを行います。
バーコード印字装置	CPR-ESF	BR-ESFが読み取ったコードを追加した見返しに印字します。

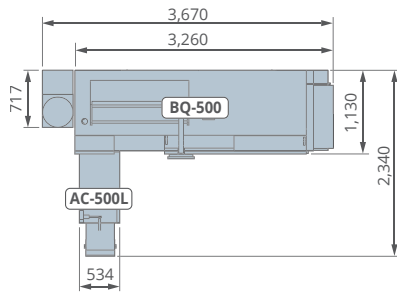
製品仕様

システム構成例 (単位 : mm)

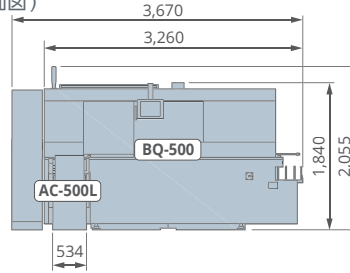
BQ-500

- AC-500L (スタックコンベヤ ロングタイプ)

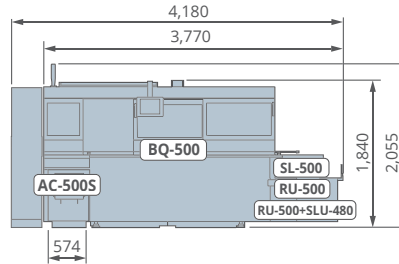
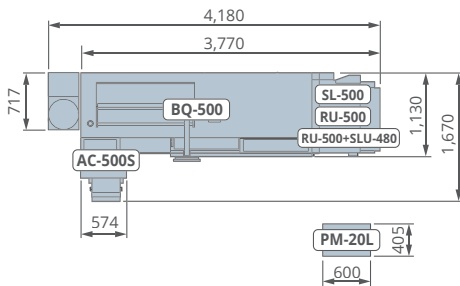
(上面図)



(正面図)

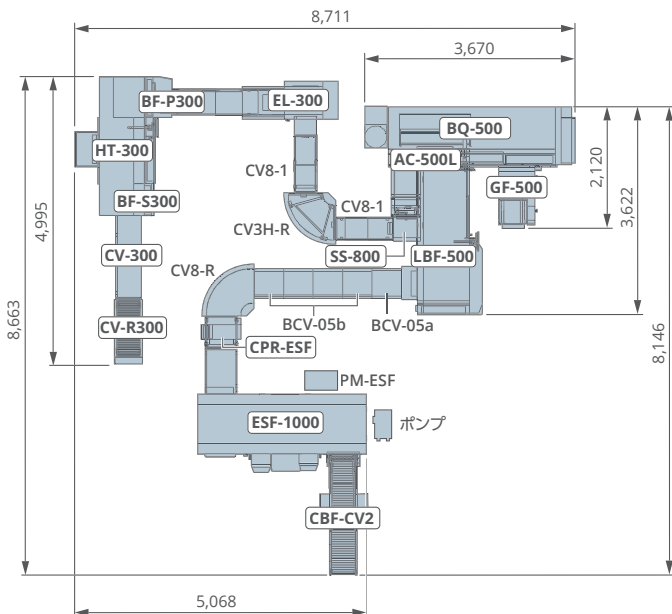


- AC-500S (スタックコンベヤ ショートタイプ)、SL-500 / RU-500 / RU-500 + SLU-480 (オプション) 接続時





BQ-500 + LBF-500 + GF-500 + ESF-1000 + HT-300

(上面図)



BQ-500

処理形態	ミーリング製本、アジロ製本、天のり製本	
使用のり種類	EVA のり/PUR のり (タンクはオプション)	
クランプ数	4台	
製本サイズ		天地間長さ × 背小口間長さ 最大 320 × 320 mm 最小 145 × 105 mm
製本厚さ	最小 1 mm	最大 65 mm
表紙サイズ		長さ × 幅 最大 320 × 670 mm 最小 135 × 225 mm
表紙紙質	上質紙 : 81.4 ~ 302.4 g/m ² (四六判連量 70 ~ 260 kg) アート紙 : 104.7 ~ 348.9 g/m ² (四六判連量 90 ~ 300 kg)	
表紙積載量	最大 150 mm	
処理速度	くるみ製本 (EVA のり)	最高 1,350 サイクル/時
	くるみ製本 (PUR のり)	最高 1,000 サイクル/時
	天のり製本	くるみ製本に準ずる (のりが冷えているかどうかは条件による)
	寒冷紗製本	最高 900 サイクル/時
電源	3相 200V, 50 / 60 Hz	
	スタックコンベヤ (ロングタイプ)、切り肩排出部込み : 幅 3,670 × 奥行 2,340 × 高さ 1,840 mm (+表示灯 215 mm)	
機械寸法	スタックコンベヤ、切り肩排出部なし : 幅 3,260 × 奥行 1,130 × 高さ 1,840 mm (+表示灯 215 mm)	
	スタックコンベヤ (ショートタイプ)、切り肩排出部込み : 幅 3,670 × 奥行 1,670 × 高さ 1,840 mm (+表示灯 215 mm)	
	スタックコンベヤ (ショートタイプ)、切り肩排出部なし : 幅 3,260 × 奥行 1,130 × 高さ 1,840 mm (+表示灯 215 mm)	

LBF-500	
処理形態	仮綴じされた本身 折丁およびペラ紙のみを積載した本身に対応
製本サイズ	 天地間長さ × 背小口間長さ 最大 320 × 320 mm 最小 145 × 105 mm
製本厚さ	最小 1 mm 最大 65 mm ※本身紙質により製本厚さに下記のような制限があります。 ペラ紙：コート紙の場合条件により 30 mm 以下に仕様が制限されます。 折丁：プレスしていない状態で本身厚さ 80 mm まで可能です。
本身紙質	ペラ紙：上質紙 81.4 gsm (四六判連量 70 kg) ~ コート紙 104.7 gsm (四六判連量 90 kg) ~ 折丁：上質紙 52.3 gsm (四六判 45 kg) ~ コート紙 84.9 gsm (四六判 73 kg)
処理速度	厚さ一定の場合： 最高 750 サイクル/時 (EVA クランパー最高速時) *1 ※ 1: 最高速を可能にする条件 LBF 処理速度 = レベル 3、冊子厚さ = 15mm 以上 BQ クランパー速度 = 最大、EVA 製本 (厚さバリエーション OFF)、 各種待ち時間 = 0、ジョガー突き揃え時間 = 0 エア圧が低すぎないこと。 (BCV-05 から本身が LBF-500 に遅延なく供給できている。 BCV-05 の速度調整ボリューム = 最速) 厚さバリエーション (変化 5mm) の場合： 最高 690 サイクル/時
電源	3相 200V, 50 / 60 Hz
機械寸法	本体：幅 1,400 × 奥行 2,900 × 高さ 1,550 mm (本体奥行移動：1,000 mm) パワファコンベア (1 台)：幅 520 × 奥行 520 × 高さ 850 mm
エア源	原動機定格出力の目安：0.75 kW 必要圧力：0.55 ~ 0.95 MPa 必要空気量：45 L / 分以上

GF-500	
処理形態	寒冷紗製本
寒冷紗仕様	ロール状寒冷紗 ロール直径：最大 400 mm ロール幅：最小 125 mm 最大 320 mm ロール紙管内径：φ50 又は φ3 inch (オプションで φ70、φ76 を選択可) 裏打ちされた寒冷紗限定 (凹凸のあるしわ紙を使いたい場合は要テスト) 厚さ：0.2 mm 以上
寒冷紗サイズ	 天地間長さ × 小口方向長さ 最大 320 (天地方向裁ち代 0) × 85 mm 最小 125 (最小ロール幅) × 23 mm
天地方向の裁ち代	最小 5 mm 最大 175 mm (天地方向のカット後の天地間長さは 145 ~ 315 mm の範囲内)
天地方向の貼付位置	自身の右側 (クランパー基準側を 0 とする) 調整幅 +4 mm ~ -10 mm 自身の左側 → 寒冷紗カットサイズの範囲内で自由
背角からの折り代	奥の折り代：9 mm ~ 15 mm 手前の折り代：9 mm ~ 最大小口方向長さまで (但し、折り代を最小値 9 mm ずつに設定した場合に小口方向長さが 23 mm 未満となる場合は調整できません。)
蛇行補正機能	蛇行範囲 3.5 mm 以内 (紙種による)
右端補正機能	バラツキ範囲 1 mm 以内 (紙種による)
処理速度	最高 900 サイクル/時
電源	3相 200 ~ 208 V, 50 / 60 Hz (BQ から供給)
機械寸法	幅 630 × 奥行 1,289 × 高さ 1,350 mm
エア源	原動機定格出力の目安：0.75 kW 必要圧力：0.55 ~ 0.95 MPa 必要空気量：83L / 分以上

BBF-480	
処理形態	ブロック状の本身に対応 (仮のり付けされた中身)
製本サイズ	 天地間長さ × 背小口間長さ 最大 320 × 320 mm 最小 145 × 105 mm
製本厚さ	最小 1 mm 最大 65 mm
処理速度	同一種連続時 (EVA クランパー最高速時)： 最高 1,000 サイクル/時 本身厚さ 5 mm 変更バリエーション時： 最高 800 サイクル/時 (EVA クランパー最高速時) 本身厚さ 30 mm 変更バリエーション時： 最高 660 サイクル/時 (EVA クランパー最高速時) 本身厚さ 64 mm 変更バリエーション時： 最高 400 サイクル/時 (EVA デフォルトの自動設定時)
電源	3相 200V, 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 1,080 × 奥行 1,730 × 高さ 1,610 mm (設置板を含まない) ※ 奥行は本身投入部の位置により変動する。
エア源	原動機定格出力の目安：0.4 kW 必要圧力：0.55 ~ 0.95 MPa 必要空気量：22L / 分以上

ESF-1000	
使用のり種類	ポリオレフィン
製本サイズ	 天地間長さ × 背小口間長さ 最大 385 mm × 320 mm 最小 145 mm × 100 mm
製本厚さ	最小 1 mm 最大 65 mm
見返しサイズ	 天地間長さ × 背小口間長さ (二つ折り) 最大 385 × 320 mm 最小 145 × 100 mm
本身紙質	仮のり綴じあり 折丁：上質紙 52.3 g/m ² (45 kg：四六判) ~ コート紙 84.9 g/m ² (73 kg：四六判) ~ ペラ：上質紙 64.0 g/m ² (55 kg：四六判) ~ コート紙 104.7 g/m ² (90 kg：四六判) ~ 仮のり綴じなし 折丁：上質紙 64.0 g/m ² (55 kg：四六判) ~ コート紙 104.7 g/m ² (90 kg：四六判) ~ ペラ：上質紙 81.4 g/m ² (70 kg：四六判) ~ コート紙 127.9 g/m ² (110 kg：四六判) ~
見返し紙質	上質紙：81.4 ~ 157 g/m ² (四六判連量 70 ~ 135 kg) アート/コート紙：104.7 ~ 209.4 g/m ² (四六判連量 90 ~ 180 kg)
見返し積載量	最大 200 mm
見返し上げ貼り量	 0 ~ 6 mm
推奨のり型番	アサヒメルト LS500 (旭化学合成株式会社)
処理速度	仮のり綴じあり：1,000 冊/時 仮のり綴じなし：800 冊/時 (自身の小口寸法が 250 mm 以上で、 なおかつ天地寸法が小口寸法より小さい場合は 500 冊/時)
電源	3相 200 ~ 230V, 50 / 60 Hz
機械寸法	幅 2,930 × 奥行 1,259 × 高さ 1,932 mm (高さは表示灯を含む)
エア源	原動機定格出力の目安：0.4 kW 必要圧力：0.55 ~ 0.95 MPa 必要空気量：40L / 分以上

MORE AT HORIZON.CO.JP



Horizon

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本 社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F
TEL. 03-3863-5361 (代) FAX. 03-3863-5360

東 京 支 社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9
TEL. 03-3652-7631 (代) FAX. 03-3652-8083

京 都 支 社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大藪町510
TEL. 075-933-3060 (代) FAX. 075-933-4025

福 岡 営 業 所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17
TEL. 092-626-8111 (代) FAX. 092-626-8112

仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31
TEL. 022-782-2821 (代) FAX. 022-782-3068

* このカタログの記載内容は、2025年2月現在のものです。

* 安全にお使いいただくために、ご使用前にユーザーズマニュアルをよくお読みの上、正しくご使用ください。

* 製品の仕様・外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

* 環境や条件により、仕様が変動することがあるため、十分な事前確認の上でご使用ください。

250219/CT00018-07